



総研大ニューズレター

第 53 号 2012. 10 発行

●目次

| | | |
|------------|--------------------------------|---------------|
| 【今月のトピックス】 | 「平成 24 年度学位記授与式 挙行 | 総務課 |
| | 「天文学専攻・国立天文台サマースチューデントプログラム 開催 | 天文学専攻 |
| | 「第 2 回 GakuSayNet 大学院生交流会 開催 | 遺伝学専攻 |
| | 「第 13 回自然科学研究機構シンポジウム 開催 | 総務課 |
| | 「KEK 一般公開 開催 | 高エネルギー加速器研究機構 |

【各種募集】

【イベント情報】

主なイベント予定

| | |
|----------------|---------------------------|
| 10 月 11 日 | 入学式 |
| 10 月 11 日～12 日 | 後学期学生セミナー |
| 10 月 13 日～14 日 | 日本語講座 |
| 10 月 14 日 | 日本歴史研究専攻 大学院秋季説明会 |
| 10 月 14 日 | 地域文化学専攻・比較文化学専攻 オープンキャンパス |
| 10 月 20 日 | 日本文学研究専攻 入試説明会 |
| 10 月 21 日～22 日 | 文化科学研究科 学術交流フォーラム 2012 |
| 10 月 26 日～27 日 | 国立天文台 三鷹・星と宇宙の日 2012 |

【今月のトピックス】

●平成 24 年度学位記授与式を挙行

9 月 28 日(金)に葉山キャンパス 2 階講堂において平成 24 年度学位記授与式が行われました。(修了生は、課程博士 37 名、論文博士 5 名。今回含め、これまでの修了生数は計 1573 名。)

式典に先立ち、碓井俊樹さんによるピアノ演奏が行われました。

式典は、開式の挨拶の後、修了生一人一人に、学長より直接学位記が手渡され、修了生は何年にも及ぶ大学院生活の締めくくりとして感慨もひとしおのようでした。

その後、高畑学長より式辞があり出席者は真剣な面持ちで聞き入っていました。

最後に、修了生代表として複合科学研究科情報学専攻の KIEN Nguyen さんより謝辞が述べられ、閉式となりました。



【文責 総務課】

● 天文科学専攻・国立天文台サマースチューデントプログラムを開催

天文科学専攻では、コース別教育プログラムの一環として総合研究大学院大学天文科学専攻・国立天文台サマースチューデントプログラムを実施しています。これは理工系の学部2,3年(回)生が、夏休みの8月20日~9月13日の間、国立天文台のキャンパス(三鷹、野辺山、水沢、ハワイ、チリ)に滞在し、天文学の研究に取り組んでもらう研究体験プログラムで、今年で3年目にあたります。今年も選考で選ばれた5大学、7名のサマースチューデントが、天文台の各キャンパスに滞在し研究を行いました。

その研究分野はたいへん広く、磁気流体力学のシミュレーション、超巨大ブラックホール円盤の電波干渉計観測予測、月面での電波の反射率の測定と電波による月地球間距離測定の可能性、サブミリ波SISミキサの制作、電波カメラのレンズ材の開発のための屈折率測定など、理論、観測、開発様々な天文学の領域にわたりました。また、アピールする英語によるプレスリリースの書き方に関する研究もありました。

7名のサマースチューデントは研究するだけでなく9月13日には成果発表会に臨み、一人30分間で、成果を教員、PD、大学院生、サマースチューデントの前で発表しました。写真はいずれも成果発表会の様子です。パワーポイントのアニメーションの機能を使ったりしたわかりやすい説明に努めた発表が印象に残りました。また大学院生にするような本気の質問も飛び交い、盛り上がった発表会になりました。



学生も教員も本気の発表会

このプログラムでは、研究内容はサマースチューデントに事前に示され、研究課題を選んで参加申し込みや選考が行われるのですが、学部の実験のように結果が保証されているものではなく、どのような結果が出るかは、指導教員も予測するしかない研究課題も多くあります。試行錯誤で、決して一本道ではない研究という営みに早い機会に実際に触れてもらうことで、将来天文学研究を指向する学生を育ててゆこうという試みは緒に就いたばかりです。指導教員になるとかなりの負担ではありますが、全国の学部の天文学教育のためにも一役買っているという自負を持って取り組んでいます。



厳しい質問も飛び交います



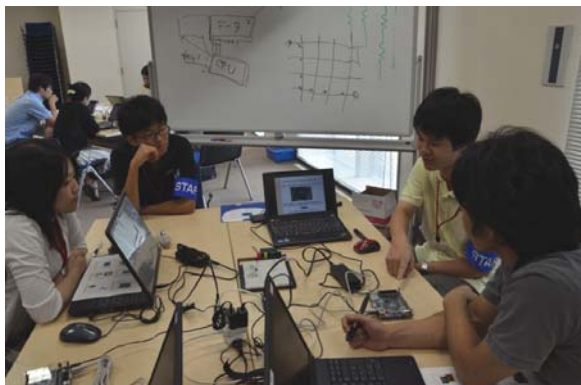
サマースチューデント成果発表会を終えて

【文責 天文科学専攻副専攻長 富阪幸治】

● 第2回 GakuSayNet 大学院生交流会を開催

GakuSayNet は、総合研究大学院大学・北陸先端科学技術大学院大学・奈良先端科学技術大学院大学の三大学院大学合同の学生グループによって発足した団体です。昨年12月に第1回の交流会を東京で開催し、大盛況のうちに閉会しました。その第2回が9月15日（土）・大阪大学中之島センターにて行われました。

今回の交流会は、『分野を超えたコミュニケーションで起こる問題を考える』をテーマに掲げ、午前の部では異分野の実験を実際に体験し、午後の部では自分の研究のどこが伝わりづらいのか、どう話せば相手に伝わるのか等について、大変活発な議論が行われました。最初にプログラミングや生物・地学の簡単な実験を通して、参加者・企画者ともに異分野を理解することの難しさ・異分野を伝えることの難しさを実感しました。



次に、ディスカッションやその成果の発表会では、グループごとに分かれ、一人ひとりが分野を超えたコミュニケーションに関する問題点や意見を述べ合いました。その後、グループごとにディスカッションをまとめ、なぜ伝えることが難しいのかについて発表がなされました。発表者側、聞く側、それぞれの立場を考慮した上での意見や、論理的なプレゼンの仕方や本質的なところを伝えるための工夫などの改善案を含めた提案もあり、じっくり話し合ったことが伺えました。

最後の総合討論では、一人の参加者が「この交流会には自分の専門分野以外の研究に対するこれまでと異なる考え方を知りたいと思って参加しました。そしてその目標を達成することができました」と述べていました。異分野を知るということは、内容だけではなく、その分野における考え方を理解することということも今回の交流会を通して、参加者・企画者双方が気づく機会になったようです。

さらに、企画者である GakuSayNet は、これからも学際交流・異分野コミュニケーションを目的にした交流会を企画・運営し、交流を通してやわらかな学生コミュニティ創りを目指していこうと改めて気持ちを一つにすることが出来、とても有意義な交流会となりました。



【文責 遺伝学専攻 五年一貫制 2年 鵜之沢英理】

● 第13回自然科学研究機構シンポジウムを開催

9月29日(土)名古屋市の吹上ホールにおいて第13回自然科学研究機構シンポジウムが開催されました。今回は「日本のエネルギーは大丈夫か? $E=mc^2$ は人類を滅ぼすのか、救うのか…」をテーマとして開催され、近隣の方を中心に300人を超える参加者がありました。

講演は3部から構成され、「地球と宇宙とエネルギー」「とりうるオプションは? / 日本の進むべき未来は? / 日本の選択は?」「核融合エネルギーは答えとなるか」をサブテーマとして展開されました。最後にパネルディスカッション「日本のエネルギーは大丈夫か?」と題し、ジャーナリストの立花隆氏の司会で進行されました。

また、展示ブースでは、国立天文台、核融合科学研究所、基礎生物学研究所、生理学研究所、分子科学研究所が多く参加者に対応されていました。総研大にも展示ブースが提供されたので、大学要覧、総研大ジャーナルなどを置いて100名ぐらいの参加者に総研大をPRさせていただきました。



【文責 総務課】

● KEK 一般公開を開催

9月2日(日)、KEK つくばキャンパスの一般公開を実施しました。時折激しい雨が降る天候にもかかわらず、約4,600名の皆さまにご来場頂きました。

特別講演では、KEK 東海キャンパスで行われているニュートリノを用いたT2K(ティーツーケー)実験からの最新結果の紹介、欧州合同原子核研究機関(CERN)の大型ハドロン衝突加速器でヒッグス粒子と見られる粒子の発見の研究に携わっている研究者の解説、地球環境に関わる研究に携わるつくばキャンパスの放射光科学研究施設の共同利用研究者による講義を実施し、ご来場の皆様に最新の科学成果をお伝えしました。

また、J-PARC(大強度陽子加速器施設：茨城 県東海村)の展示を含め、素粒子原子核研究所、物質構造科学研究所、加速器研究施設、共通基盤研究施設で行われている様々な研究とその成果を紹介する様々な企画を実施しました。例年実施している霧箱教室や科学おもちゃ、素粒子カードゲームコーナーに加え、今年は新たに小林誠杯「理論クイズ王決定戦」も実施するなど、難解になりがちな加速器を使った研究に、親しんで頂けるよう、参加・体験型のイベントの充実を図りました。小さなお子様から大人まで、数多くの方にご参加を頂きました。



【高エネルギー加速器研究機構 HP より転載】

【各種募集】現在公募中の情報

| 事 項 | 応募期間 | 提 出 先 |
|---|-----------------------|-------------------------------|
| 国立天文台滞在型研究員 | 随時 (滞在希望初日の前月1日まで) | 国立天文台研究支援係 |
| http://jouhoukoukai.nao.ac.jp/kouryuu/koubo/h24taizai.html | | |
| 学融合推進センター 研究論文助成 | 随時 | 総合研究大学院大学 学融合推進センター 事務係 |
| http://cpis.soken.ac.jp/htdocs/?page_id=68 | | |

【イベント情報】

● 総研大の行事

10月

| 日程 | 時間 | 行事名 | 場所 |
|---|--|---------------------------------|---|
| 11日(木) | | 入学式 | 総研大葉山キャンパス |
| http://www.soken.ac.jp/news_all/2599.html | | | |
| 11日(木) -12日(金) | | 後学期学生セミナー | 総研大葉山キャンパス・鎌倉ほか |
| http://www.soken.ac.jp/news_all/2599.html | | | |
| 13日(木) -14日(金) | | 日本語講座 | 総研大葉山キャンパス |
| http://www.soken.ac.jp/news_all/2599.html | | | |
| 14日(日) | 13:00-16:00 | 日本歴史研究専攻 大学院秋季説明会 | 国立歴史民俗博物館 |
| http://www.rekihaku.ac.jp/graduate_school/soukendai/admission/briefing.html | | | |
| 14日(日) | 13:00-17:00 | 地域文化学専攻・比較文化学専攻 オープンキャンパス | 国立民族学博物館 2階 第3セミナー室 |
| http://www.minpaku.ac.jp/research/education/university/apply/opencampus | | | |
| 20日(土) | 13:00-17:00 | 日本文学研究専攻 入試説明会 | 国文学研究資料館 |
| http://www.nijl.ac.jp/~kyodo/soken.files/enter/seminar.html | | | |
| 21日(日) -22日(月) | 21日 13:30-19:30 22日 10:00-16:10 | 文化科学研究科 学術交流フォーラム 2012 ※別添参照 | 国立歴史民俗博物館 |
| http://www.initiative.soken.ac.jp/katudou/forum.html | | | |
| 26日(金) -27日(土) | | 国立天文台 三鷹・星と宇宙の日 2012 | 国立天文台三鷹 東京大学天文学教育研究センター 三鷹市星と森と絵本の家 |
| http://www.nao.ac.jp/news/notice/2012/20120906-openday2012.html | | | |

11月

| 日程 | 時間 | 行事名 | 場所 |
|---|-------------|----------------------------------|-------------------------|
| 2日(金) | 15:00-17:00 | 統計科学専攻 大学院説明会 | 統計数理研究所 |
| http://www.ism.ac.jp/senkou/ | | | |
| 3日(土・祝) | 10:00-12:00 | 第15回先導科学研究科 学術講演会 | 総研大葉山キャンパス 共通棟2階 講義室 |
| 10日(土) | 12:45-17:00 | 生命共生体進化学専攻 専攻説明会 | 秋葉原UDXカンファレンス 会議室 |
| 10日(土) | 12:45-17:00 | 基礎生物学専攻 大学院説明会 | 秋葉原UDXカンファレンス 会議室 |
| 15日(木) | 17:00-19:00 | 情報学専攻 入試説明会 | 国立情報学研究所 |
| 20日(火) -22日(木) | | 専門基礎力涵養集中講座「総研大精選講義」 『量子力学概論』 | 総研大葉山キャンパス |
| http://www.soken.ac.jp/news_all/2550.html | | | |

12月

| 日程 | 時間 | 行事名 | 場所 |
|---|----|--------------------------------------|------------------------|
| 6日(木) -7日(金) | | 生命科学リトリート(生命科学研究科3専攻 +生命共生体進化学専攻) | ヤマハリゾートつま恋 (静岡県掛川市) |
| http://www.soken.ac.jp/news_all/2631.html | | | |

● 基盤機関の行事

10月

| 日程 | 時間 | 行事名 | 場所 |
|------------------------|-------------|---|----------------------------------|
| 6日(土) | 13:30-15:30 | 第16回歴博映画の会 「千葉の民俗芸能－祭囃子と神楽－」 | 国立歴史民俗博物館 |
| 6日(土) | 14:00-18:00 | 国立情報学研究所 軽井沢土曜懇話会 ・講演:『「情報」としての楽譜 —音の影法師は何を語るか』 ・バイオリンコンサート:『ああ、モーツァルト、 されどモーツァルト～ Mozart plus One』 | 国立情報学研究所 国際高等セミナーハウス(軽井沢) |
| 7日(日) | 14:30-15:30 | みんなくウィークエンド・サロン —研究者と話そう 第271回「アイヌの織物」 | 国立民族学博物館 |
| 13日(土) | 12:00-15:30 | 点字教室 | 国立民族学博物館 エントランスホール (本館 1F) |
| 13日(土) | 13:00-17:00 | 第346回歴博講演会 「『自然』に寄り添い、生きる」 | 国立歴史民俗博物館 |
| 14日(日) | | 研究公演「遠い記憶、呼びさます声 —ダナンマル家の南インド古典音楽」 | 国立民族学博物館 |
| 14日(日) | 14:30-15:30 | みんなくウィークエンド・サロン —研究者と話そう 第272回 「ベトナム、黒タイの機織り文化」 | 国立民族学博物館 |
| 16日(火) | 18:30-19:45 | 国立情報学研究所 市民講座 「発見の科学 —コンピューターが仮説をみつける！—」 | 国立情報学研究所 |
| 10月16日(火) -12月9日(日) | 9:30-16:00 | 行列にみる近世 —武士と異国と祭礼と— | 国立歴史民俗博物館 |
| 20日(土) | 9:30-16:00 | オープンキャンパス ここまで来たぞ核融合 —最前線を知ろう— | 核融合科学研究所 |
| 20日(土) | 10:00-17:00 | 分子科学研究所一般公開 「行こう！ 分子探しの旅へ」 | 分子科学研究所 |
| 20日(土) | 10:30-17:00 | 歴博映像フォーラム7「祭りと熱狂—信仰と造形 —『長崎くんち』『比婆荒神神楽』」 | 新宿明治安田生命ホール 主催: 国立歴史民俗博物館 |
| 20日(土) | 13:30-15:00 | 特別展「世界の織機と織物 —織って！みて！織りのカラクリ大発見」関連 第413回みんなくゼミナール 「バントウの人びとのラフィア織り」 | 国立民族学博物館 |

| | | | |
|--------|-------------|---|----------------------------------|
| 21日(日) | 13:00-14:30 | 企画展「記憶をつなぐ—津波災害と文化遺産」 関連 みんなく公演「鶺鴒神楽」 | 国立民族学博物館 |
| 21日(日) | 14:30-15:30 | みんなくウィークエンド・サロン —研究者と話そう 第273回 「見方を発見—染織資料と出会ってみよう」 | 国立民族学博物館 |
| 26日(金) | 18:30-20:30 | 公開講演会「だから人類は地球を歩いた —太平洋へアメリカへ」 | 日経ホール(東京) 主催:国立民族学博物館・日本経済新聞社 |
| 27日(土) | 13:30-15:30 | 第163回くらしの植物苑観察会 「洛中洛外図にみえる植物」 | 国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑 |
| 28日(日) | 14:30-15:30 | みんなくウィークエンド・サロン —研究者と話そう 第274回 「中南米の織機と織物」 | 国立民族学博物館 |

11月

| 日程 | 時間 | 行事名 | 場所 |
|---|-------------|---|-------------------------------|
| 3日(土) | 10:00-17:10 | 国際ワークショップ「アジアの布と生きる」 | 国立民族学博物館 |
| 3日(土) | 12:30-16:30 | 国立遺伝学研究所 公開講演会 2012 知りたい!生命科学の最先端 | 秋葉原コンベンションホール |
| 4日(日) | 14:30-15:30 | みんなくウィークエンド・サロン —研究者と話そう 第275回 「アフリカの織物とプリント布」 | 国立民族学博物館 |
| 5日(月) | 13:30-16:30 | 統計数理研究所公開講演会 | 統計数理研究所 大会議室 |
| http://www.ism.ac.jp/kouenkai/index.html | | | |
| 11月6日(火) -12月2日(日) | 9:30-16:00 | 総合展示 伝統の古典菊 | 国立歴史民俗博物館 |
| 11月6日(火) -12月2日(日) | 9:30-16:00 | 伝統の古典菊 | 国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑 |
| 9日(金) | 13:00-17:30 | 情報・システム研究機構シンポジウム 2012 「生命科学のビッグデータ革命 - 仮想から現実へ -」 | 一橋講堂 (東京都千代田区) |
| http://www.rois.ac.jp/sympo/2012/index.html | | | |
| 10日(土) | 13:00-15:00 | 第347回歴博講演会「近世祭礼図にみる行列」 | 国立歴史民俗博物館 |
| 10日(土) | 13:30-16:30 | みんなく映画会 / みんなくワールドシネマ 「未来を生きる君たちへ」 | 国立民族学博物館 |
| 10日(土) | 18:30-19:45 | 国立情報学研究所 軽井沢土曜懇話会 「情報と心」 | 国立情報学研究所 国際高等セミナーハウス (軽井沢) |
| 11日(日) | 10:00-17:00 | 国際シンポジウム「ヒーリング・オルタナティブス —ケアと養生の文化」 | 国立民族学博物館 |
| 11日(日) | 14:30-15:30 | みんなくウィークエンド・サロン —研究者と話そう 第276回 「オセアニアの織物」 | 国立民族学博物館 |

| | | | |
|-------------------|---|--|----------------------------------|
| 16日(金) -17日(土) | 16日 10:30-19:00 17日 10:00-18:30 | 国際シンポジウム 「大規模災害とコミュニティの再生」 | 国立民族学博物館 |
| 17日(土) | 13:30-15:00 | 特別展「世界の織機と織物 —織って！みて！織りのカラクリ大発見」関連 第414回みんなくゼミナール 「東南アジアの織機と衣装」 | 国立民族学博物館 |
| 19日(月) -22日(木) | | 第22回国際土岐コンファレンス 「核融合プラズマおよび天体プラズマにおける実 験と理論モデルの相互検証」 | セラトピア土岐 主催：核融合科学研究所 |
| | http://itc.nifs.ac.jp/ | | |
| 20日(火) | 18:30-20:00 | 市民学術講演会 太陽観測衛星「ひので」は何を明らかにしたか？ | セラトピア土岐3階大会 議室 主催：核融合科学研究所 |
| | http://www.nifs.ac.jp/ | | |
| 24日(土) | 13:30-15:30 | 第164回くらしの植物苑観察会「菊花のかたち」 | 国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑 |
| 25日(日) | 14:30-15:30 | みんなくウィークエンド・サロン —研究者と話そう 第277回 「ヤギ毛の繊維利用について」 | 国立民族学博物館 |
| 26日(月) | 18:30-19:45 | 国立情報学研究所 市民講座 「計算をはじめた未来のカメラたち—ピンホールカ メラから遠く離れて」 | 国立情報学研究所 |
| 29日(木) | | カムイノミ | 国立民族学博物館 前庭 |

12月

| 日程 | 時間 | 行事名 | 場所 |
|--------------------------------|-------------|---|----------------------|
| 2日(日) | 14:30-15:30 | みんなくウィークエンド・サロン —研究者と話そう 第278回 タイトル未定 | 国立民族学博物館 |
| 12月4日(火) -1月27日(日) | 9:30-16:00 | 冬の華・サザンカ | 国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑 |
| 8日(土) | 13:00-15:00 | 第348回歴博講演会 「東国古墳時代像の再構築」 | 国立歴史民俗博物館 |
| 9日(日) | 11:00-12:00 | みんなくウィークエンド・サロン —研究者と話そう 第279回 「インド舞踊の再生と現代的展開」(仮称) | 国立民族学博物館 |
| 9日(日) | 11:00-12:00 | みんなく映画会/みんなくワールドシネマ 「少年と自転車」 | 国立民族学博物館 |
| 12月13日(木) -1月29日(火) (予定) | 10:00-17:00 | 年末年始展示イベント「ヘビ」 | 国立民族学博物館 |

| | | | |
|------------------------|-------------|--|----------------------|
| 15日(土) | 10:00-16:30 | 第86回歴博フォーラム 「ここまでわかった！縄文人の植物利用」 | 国立歴史民俗博物館 |
| 15日(土) | 13:30-15:00 | 第415回みんなくゼミナール「樹皮舟を復元する —極東ロシアの白樺樹皮文化」 | 国立民族学博物館 |
| 15日(土) | 13:30-15:30 | 第165回くらしの植物苑観察会 「サザンカの品種とその文化史」 | 国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑 |
| 16日(日) | 11:00-12:00 | みんなくウィークエンド・サロン —研究者と話そう 第280回 「資料の公開・活用のためのひとくふう」 | 国立民族学博物館 |
| 12月18日(火) -1月27日(日) | 9:30-16:00 | 総合展示 元禄二年堺大絵図 | 国立歴史民俗博物館 |
| 23日(日) | 14:30-15:30 | みんなくウィークエンド・サロン —研究者と話そう 第281回 タイトル未定 | 国立民族学博物館 |

【教員の受賞情報等】

物理科学研究科

構造分子科学専攻

○古谷祐詞 准教授

平成24年度分子科学研究奨励森野基金 受賞

複合科学研究科

統計科学専攻

○朴堯星 助教

日本計画行政学会 奨励賞 受賞

○黒木学 准教授

日本行動計量学会 出版賞 受賞

情報学専攻

○チョン ジーン 准教授ら

IEEE International Workshop on Multimedia and Signal Processing(MMSP)にて
Top 10% Paper Award 受賞

○岡田仁志 准教授

第11回ドコモ・モバイル・サイエンス賞 受賞

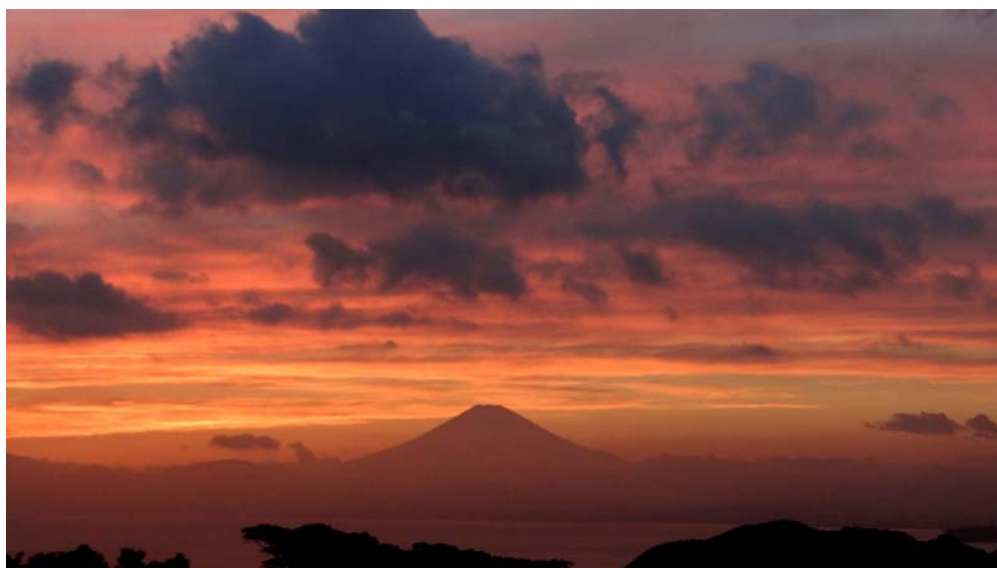
【編集後記】

総研大ニューズレター53号をお届けします。

9月28日の学位記授与式で学位を取得された皆さま、おめでとうございます。皆さまは、これから世界を舞台に大きく羽ばたくものと期待されております。ご活躍をお祈りいたします。

さて、葉山キャンパスでは、いろいろな鳥を見ることができます。トンビ、カラス、ドバト、キジバト、ムクドリ、ヒヨドリ、スズメ、セキレイと、ここまでは一般的な鳥ですが、先日、ウズラの群れに出会いました。10羽ほど走ったり、飛んだりしておりました。また、裏庭の池の金魚やフナを狙ったカワセミとも出会いました。春先にはキジもいましたし、声だけですがウグイス、キツツキ、ミソサザイもいるようです。冬にはシラサギが飛んでくるとも聞いています。

何とも自然の豊富な葉山です。学融合推進センター屋上からの富士の夕暮れをお届けします。



◎各専攻で教員や学生がメディアに出演が決まっている場合や、発表や表彰等があった際にはご連絡ください。またメディア等に出演される場合は、可能な限り「総合研究大学院大学」と表記していただけますようご協力お願いします。

発行 2012年10月11日

編集



国立大学法人

総合研究大学院大学

THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES

広報委員会

神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）

広報室（担当）

TEL 046-858-1590/FAX 046-858-1632

©2012 SOKENDAI

博物館の役割

—集める・保つ・伝える・究める—

今年度の学術交流フォーラムは、前年よりもさらに学生の主体的な企画・立案・運営による事業としての性格が強くなっています。リサーチトレーニング (RT) 事業による国内外の調査をおこなった学生を中心とした口頭発表とともに、ポスター発表も学生中心の成果報告や中間発表の場となっております。また、フォーラムでは、日本歴史研究専攻が置かれている国立歴史民俗博物館が会場となっていることにちなみ、「博物館の役割—集める・保つ・伝える・究める—」というテーマで、各専攻の教員に自己の研究における資料の扱いや公開などの手法を開陳していただき、学生からのコメントによりディスカッションを展開することにしました。さらに、ワークショップでは、テーマの「伝える」ということに焦点を当て、開催中の企画展示「行列にみる近世」や各分野の学生研究を素材にして、一般の人々にどのように効果的に伝える（展示する）かの方策を協働して考える場としたいと思います。

日本歴史研究専攻長 仁藤敦史

開催日：10月21日（日）・22日（月）

会場：国立歴史民俗博物館 大会議室・第2研修室

お問い合わせ

tel 046-858-1583

e-mail soukatsu1@ml.soken.ac.jp（基盤総括事務係）



プログラム

10月21日（日） 13：30～

13：40～ 口頭発表

16：20～ ポスター発表

17：30～ レセプション

10月22日（月） 10：00～

10：00～ シンポジウム

13：30～ ワークショップ

※時間は変更になる可能性があります

会場への交通アクセス

●京成電鉄佐倉駅下車、徒歩約15分またはバス約5分

●JR東日本総武本線佐倉駅下車、バス約15分

ちばグリーンバス田町車庫行き、「国立博物館入口」か「国立歴史民俗博物館」（日曜のみ）下車

※坂の下で下車された場合は、関係者用出入口（坂途中から分岐）からお入りください



※フォーラム参加者には旅費が支給されます。ホテル等宿泊場所の確保は、個人での予約をお願いいたします。詳しくは各基盤学生企画委員・事務へお問い合わせください。